



無所属・無党派 浦和の復権に挑戦

発行者：さいたま 変革の会

川村 準

8月18日号

〒336-0017
南区南浦和2-28-9-102
携帯 090-1404-2151

junkawamura1923@gmail.com

週刊 活動レポート

さいたま市 ここが問題

税金の無駄使いを許さない 政務活動費は廃止すべし

さいたま市議会議員には、サラリーマンで言うところの給料に相当する議員報酬以外に、議員として政策などについて研究調査するために使う事の出来る政務活動費を税金から支給されています。しかし、さいたま市議会議員の議員報酬は1300万円と高額。不況な昨今、サラリーマンの平均年収に近い408万円を政務活動費として別個に支給されるのは異常としか言い様がありません。実際に政務活動費を受け取らず、支障なく活動している議員もいます。私は政務活動費の廃止を提言します。

市議会議員は年間 1300万円の高給取り

兵庫県議であった野々村竜太郎氏の一風変わった記者会見で、私たちの税金から支出される政務活動費の不透明な使われ方が大きな問題として表面化しました。さいたま市の政務活動費は月額34万円、年間408万円であり、議員任期4年間で1632万円にもなり、

余りに高額といえます。さいたま市議会議員の

過去には政務活動費による海外の豪遊三昧も

政務活動費に関しては、このさいたま市でも6年前の08年、一部の議員が政務調査費(現在の政務活動費)を使って米国に海外視察を行ないました。

議員報酬は年間およそ1300万円に上っており、議員報酬から政務に係る資金を支出する事は充分に可能です。

ロブスターやステーキを食す豪遊三昧をブログで議員自らが公表し、肝心の視察目的であった「子どもミュージアム」の質疑応答は2分ほどで終わ



榎本和孝氏

政務活動費なしで、議員活動は出来ないのでしょうか。実は、既に政務活動費なしで議員活動を行っている議員はいます。さいたま市議会には、前職ではありますが吉田一郎氏(北区選出、無所属)がそのうちの一人で、この他、榎本和孝・蕨市議会議員(無所属)も政務活動費を受け取ら



吉田一郎氏

るなど、海外視察ではなく単なるグルメ視察では発生しました。政務活動費なしでも議員活動は十分可能です。議員報酬の高さを考えたら、議員報酬のみで政務活動を行う事は可能だ。市民の税金は議員のためでなく、市民に還元し、有効に使われるべきだ」と述べており、市議として立派に活動しています。私・川村準は政務活動費の廃止を提言します。

政務費で小説など300冊

市民団体は監査請求検討

自民党県議

2013年度に県議会各会派に支給された政務活動費(政務費)で、自民党の沢田力議員(さいたま市大宮区)が、小説や自己啓発本など約300冊を購入し、政務費から約60万円を支出していたことが読売新聞の取材で分かった。市民オンブズマンは、書籍がどのように政務活動と関係があるのか、疑問を投げかけ、監査請求することを検討しているという。

公費検証

「地中海」「コーラン」「レオナルド・ダ・ヴィンチの手記」

沢田氏が政務費で購入した書籍には欧州の歴史や地理、イスラム関連の宗教本が目立つ。購入は主にインターネット通販を利用し、今年2月には1度に22冊(税込み3万3509円)を購入した。仏の歴史学者ブローデル

数量	商品名
1	国家と革命
1	レオナルド・ダ・ヴィンチの手記 上(岩)
1	レオナルド・ダ・ヴィンチの手記 下(岩)
1	ダ・ヴィンチ、レオナルド、40033550
1	ダ・ヴィンチ、レオナルド、40033550
1	政治神学 (** P-3-E510C262 **)
1	カール・シュミット, 4624300130
1	精神現象学(上) (平凡社ライブラリー)
1	ヘーゲル, G.W.F., 458276200X
1	カール・シュミット, 4624300130
1	精神現象学(上) (平凡社ライブラリー)
1	ヘーゲル, G.W.F., 458276200X
1	カール・シュミット, 4624300130
1	精神現象学(上) (平凡社ライブラリー)

政務費の「資料購入・作成費」として支出した小説や宗教関連などの書籍の明細書

県政との関係「細かいことは答えない」

政務費でこうした書籍を購入したことに関する沢田議員の説明は以下の通り。

「ブローデルの地中海などの書籍と県政との関連性は」

「細かいことは個別には答えられない。とはいかない」

「政務活動として購入しているのか」「どんな本か知っているのか。やま

しいことは一切ない」

「書籍が政務活動とどう関係しているのかを聞いています」

「本を読まずに教養もないのに、記者なら全部読んでから質問するのが当然だ」

「政務活動との関係について説明はできない」「つまらない質問には答えたくない」

著の「地中海」は16世紀の100年の歴史を地球規模で描いた作品で、1〜5巻を計約2万円で購入。「コーラン」はイスラム教の聖典の日本語訳で、上中下の3巻で約3000円。購入理由はいずれも「教養教育のため」としている。

このほか、16世紀の仏作家フランソワ・ラブレーの長編冒険小説「ガルガンチュア」(同1365円)、紅茶の歴史を描いた「紅茶スパイ 英国人プラントハンター中国をゆく」(同2520円)、自己啓発本「突き抜ける人材」2冊(同計16800円)などもあった。政務費の運用指針では、「県民の意見等を県政に反

映させるために行う活動に必要な経費」と定め、私的な支出は認められていない。書籍と県政調査の関連について、沢田氏は取材に「つまらない質問に答えたくない」と話した。沢田氏以外には、同党の柿沼トミ子議員(加須市)が「営業の神様」(同1470円)などを購入。理由について「政策を見る切り口を広げられる」とした。公明党の福永信之議員(川越市)は文化・芸術関連の県議会の委員会視察で島根県安来市の足立美術館を訪れた際、画家・横山大観の図録「足立美術館大観選」(同2650円)を購入。「文化芸術振興の参考にするため」と説明している。このほか事務費として、

液晶プロジェクターや100型の大型スクリーン、ポータブルDVDプレーヤー、タブレット用ケースなどを政務費で買っていた議員もいた。埼玉市民オンブズマン・ネットワークの中村勉事務局長は「西欧の歴史書やコーランなどの宗教書は県民の生活に役立つ政務活動とは考えにくく、県民には到底理解できない。私的流用とも考えられ、今後、当団体で監査請求を検討したい」としている。

上記の新聞は、埼玉県議会議員についての記事ですが、さいたま市議会にも政務とかけ離れた政務活動費の使い方が目立ちます。新聞の購入など本来なら個人で負担すべきと考えられる使い方。ツイッターフォローリストのメンテナンステムのためではなく、など政策のためではなく、自分の選挙のためと考えられる使い方。また、自己啓発本や軍事、為替関係の本など市政とかけ離れた使用方法など、市民の常識とかけ離れたやり方が目立つのは、非常に残念です。政務活動費を廃止して議員報酬で政策研鑽をすべきです。

川村 準 (「さいたま 変革の会」代表) のプロフィール

1987年11月生まれの26歳。旧・浦和市の大牧小学校、大間木中学校、都内の私立・順天高校を卒業後、渡米。2007年ノースイースタン州立大学入学(米国・オクラホマ州)。留学中に、米国人を始め自国の文化に誇りを持つ多数の外国人と触れ合い、日本のあり方を考える機会に。2011年12月卒業後、浦和に戻り、現在、工業系新聞の記者として働きながら、故郷の文化を始め市政の問題点について勉強中です。

▲ 読売新聞埼玉版 7月24日付け